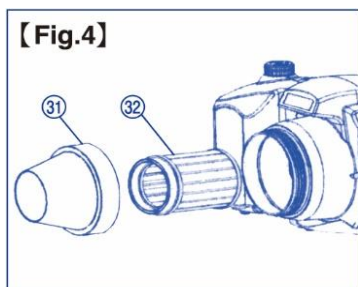
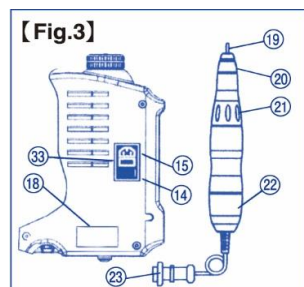
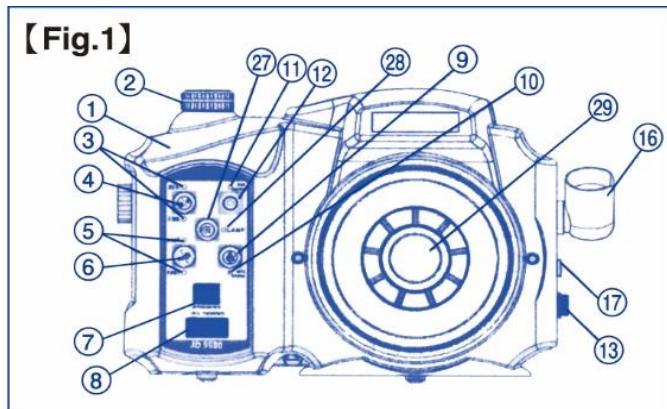


類別:機械器具60 歯科用エンジン
一般医療機器 一般的名称:歯科技工用電気エンジン向けモーター
販売名 シェーブクリーン

【形状、構造及び原理等】

* (1)外観、品目仕様等



* (2)構成

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ① 本体 | ⑱ 製品マーク |
| ② スピードコントロールスイッチ | ⑲ テストバー |
| ③ Forward/ReverseセクターLED | ⑳ ロックナット |
| ④ Forward/Reverseセクタースイッチ | ㉑ ハンドピースノブ |
| ⑤ フットハンドセクターLED | ㉒ モーターキャップ |
| ⑥ フットハンドセクタースイッチ | ㉓ ハンドピースジョイント |
| ⑦ スピード表示 | ㉔ フットペダル |
| ⑧ 合計作動時間表示 | ㉕ フット電源コード |
| ⑨ オートクルーズスイッチ | ㉖ 電源コード |
| ⑩ オートクルーズLED | ㉗ 照明スイッチ |
| ⑪ モーター駆動LED | ㉘ 照明LED |
| ⑫ モーター駆動スイッチ | ㉙ 照明 |
| ⑬ ブラシレスモーターコントロール | ㉚ パキューム調整スイッチ |
| ⑭ 電源スイッチ | ㉛ エアードクト |
| ⑮ 電源コードソケット | ㉜ フィルター |
| ⑯ ハンドピースホルダー | ㉝ ヒューズホルダー |
| ⑰ フットペダルコネクター | |

(3)本体寸法及び重量

- ・寸法 W:310mm×D:215mm×H:260mm
- ・重量 :3050g

(4)ハンドピース寸法及び重量

- ・寸法 L:162mm φ29.5
- ・重量 :320g

(5)ハンドピーススピード

- ・MAX5000RPM

(6)電氣的定格

- ・電源 100-240V
- ・周波 50/60Hz
- ・出力 DC30V
- ・電力 120W

【使用目的又は効果】

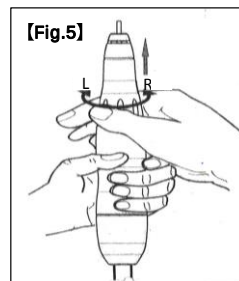
歯科技工物の研削に用いる。

* 【使用方法等】

過度の負荷又は遮断された時は、安全保護システムが起動します。

(1)研削バーの装着方法

- φ2.35のバーが使用可能になります。
- 研削バーを交換する時は、必ず電源をお切り下さい。



- ① ハンドピースを手に持ちハンドピースノブをL方向に回し、テストバーを外します。
- ② 使用する研削バーを奥まで挿入し、ハンドピースノブをR方向に回して下さい。
- ③ 挿入した研削バーを指で回転させ、正常に回転するかを確認して下さい。指を傷つけないようご注意ください。

(2)使用準備

- ① フィルターがエアードクトに装着されている事を確認して下さい。(エアードクトを外す際は、反時計回りに回して下さい。)
- ② 電源コードを本体背面にある電源コードソケットとコンセントに差し込んで下さい。
- ③ ハンドピースジョイントをブラシレスモーターコントロールに差し込み、使用するバーを装着して下さい。
- ④ 本体背面にある電源スイッチを入れて下さい。電源をオンにすると、スピード表示と合計作動時間が表示されます。合計作動時間表示はモーター作動中の累積時間が表示されます。

(3)使用方法

・ハンド設定

- ① スピードコントロールスイッチでモーターを作動させ、適切なスピード値に設定して下さい。
- ② パキューム調節スイッチを回転させ吸い込みを開始し、適切なパワーに調整して下さい。
- ③ エアードクト吸い込み口の前で研削を開始します。

スピードコントロールスイッチを押下するか、モーター駆動スイッチを押すとモーターが一時的に停止します。再度押すと、直前に設定していたスピード値で回転を開始します。モーター作動中、Forward/Reverseセクタースイッチを3秒間長押しすると逆回転に切り替わります。(Forward:右回り・Reverse:左回り)基本設定はForwardになります。

・フット設定

- ①フット電源コードをフットペダルコネクタに差し込みます。
- ②フットハンドセレクタースイッチを押し、フット設定に切り替えます。
(基本設定は、ハンド設定になっています。)
- ③フットペダルを踏み込み、モーターを希望のスピード値に調整します。
オートクルーズスイッチを押すとスピード値が維持されます。
モーターを止める場合、ハンド設定に切り替える必要があります。
再度フットペダルを使用する場合は改めてフットハンドセレクタースイッチを押し、フット設定に切り替えて下さい。

*【使用上の注意】

* (1)基本的注意

- ①使用する前にハンドピースノブをR方向に回し、バーが固定されているかを
確認して下さい。
- ②作動中に異常な動作及びノイズが発生した時は、電源をお切り下さい。
- ③モーターが作動している時は、回転部に触れないで下さい。
- ④本体の換気スライドは塞がないで下さい。
- ⑤電源コードが破損した時は製造販売元にご連絡下さい。

(2)トラブルシューティング

トラブル	原因	対処方法
ハンドピースが 回転しない	ハンドピースと本体が正しく 接続されていない	ハンドピースケーブを 正しく接続して下さい
	ハンドピースケーブが 損傷している	製造販売元による交換が 必要になります
	ハンドピース内部のトラブル	製造販売元による修理又は 交換が必要になります
突然使用中に ハンドピースが 停止した時 【安全保護 システム起動】	過負荷による	再起動します
	バーが固定されていない	ハンドピースノブをR方向に 回し、バーを固定して下さい
フットペダルを 使用しても ハンドピースが 回転しない	ハンド設定になっている	フット設定にして下さい
	フットペダルが機能しない	・フットペダルと本体の接続を 確認して下さい ・製造販売元による修理又は 交換が必要になります
	フットペダルコードの欠陥	製造販売元による交換が 必要になります
	本体とフットペダルの接続が ゆるい	フット電源コードを正しく接続 して下さい
	電源がオフになっている	電源スイッチがオンになって いることを確認して下さい

* (3)エラーコード

エラーコード	原因	対処方法
F1/F2	ハンドピースが本体と 接続されていない	一度電源を切り、ハンドピース を本体と接続させて下さい
F3	フット設定のとき、フットペダルが 本体と接続されていない	一度電源を切り、フットペダルを 本体と接続させて下さい
F4	フットペダルが機能していない	・フットペダルと本体の接続を 確認して下さい ・フットペダル交換が必要に なります

【保管方法及び有効期間等】

(1)保管の条件

温度差の激しい場所、結露しやすい場所を避けて保管して下さい。

(2)耐用期間

7年(自己認証による)

【保守・点検に係る事項】

(1)使用者による保守点検事項

①日常的に行っていただくこと

汚れは、柔らかい乾いた布で拭いて下さい。
それでも落ちない時は、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、
固く絞ってから拭きとって下さい。
シンナー、ベンジン等の揮発性の有機溶剤や化学雑巾等は
使用しないで下さい。

②定期的(およそ1ヶ月ごと)に行っていただくこと

下記の事項について確認して下さい。
不具合がある場合は、当社にご連絡下さい。

- ・正常に動作するか
- ・本体に割れやひびが入っていないか
- ・ハンドピースに割れやひびが入っていないか
- ・電源コードは確実に接続されているか

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元 ビヤス株式会社
住所 〒132-0035
 東京都江戸川区平井6-73-9
電話番号 03-3619-1441
FAX 03-3619-1443